



ボランティアセンターだより



2019年5月 No. 126号

「ボランティア入門講座」



を開催しました



これからボランティアを始めてみたい方を対象に、4月20日にコパンえんぎようじにて「ボランティア入門講座」を行い、22名の方に参加いただきました。和気あいあいとした雰囲気の中で、職員からボランティア活動の基本や、市内でのボランティア活動の例を紹介しました。

そのあと、美味しいケーキとお茶をいただきながら交流会を行い、それぞれの活動動機やボランティアに対する思いを話し合える場となりました。



今回の講座で4名のボランティア登録があり、今後市内で活動いただく予定です。



ボランティア募集



★「ギョギョタウン」運営のお手伝い★

福良の町中で空き家になっている民家を利用した手作り水族館の運営を手伝ってくださる方を募集しています。

場所 福良郵便局前の空き家

内容 見学者・観光客への対応など

おしゃべりしながら楽しく活動可能！

問合せ

福良町づくり推進協議会（福良地区公民館内）

☎50-3048



活動の詳細内容は裏面をご覧ください！



おもいやりポイント制度説明会

日時：5月20日（月）14時～

場所：すいせんホーム（賀集野田764）

同時開催！

ベッドメイキング講座



～おもいやりポイントって？～

南あわじ市では、シニア世代がこれまで培ってきた能力や経験を生かし、市内の施設などで行うさまざまな活動に応じて“おもいやりポイント”が付与されるしくみをすすめています。

ケーブルテレビで放送されます

3月に開催した「権利擁護講座」の様子がケーブルテレビで長編版として放送されます。ぜひご覧ください。

第1回 エンディングノートの書き方講座

5月13日（月）～19日（日）

毎日：午前8時、午後1時、午後8時

第2回 障がいピアサポーター発ご互いさま講座

5月13日（月）～19日（日）

毎日：午前9時、午後2時、午後9時

※3回目の講座の放送日は未定です。



新しい元号が「令和」となりました。万葉集の梅の花の歌から引用された「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味を込めたそうです。そんな時代がこれからも続いてほしいと願います。

発行 南あわじ市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064
TEL：44-3007 FAX：44-3037
MAIL：info@minamitawaji-shakyo.or.jp





生活支援コーディネーターだより



町中水族館！その名は

「ギョギョタウン」



昨年7月、ボランティア養成講座を開催しました。その時にボランティア体験をお話くださった榎さんに「今後してみたいことは？」と質問したところ、「実は友達と福良で水族館をしたいと思っている。福良で獲れた魚を展示して福良の町を活性化したい。」といわれ、「えー！すごい。でも、実際何年かかるんだろう？」というのが、その時の感想でした。それが今年に入り早々に、「水族館が動き始めているみたい。」との情報があり、2月のはじめ、榎さんに福良の町中で空き家になっている民家を利用した手作り水族館に案内していただきました。一緒に活動されている福良町づくり推進協議会の河野さんにもお話を伺いました。

そこには120センチ水槽や筒型水槽、60センチ水槽があり、金魚が泳いでいました。水槽は使わなくなったものを譲り受け、配線や水漏れの修理をしながら使っています。壁には白いスペースがあり、南沢中学の子どもたちに絵を描いてもらう予定で、奥のスペースは、ゆくゆくは子どもたちや地域の人が憩える場になればと、次々と広がる思いをお聞きしました。通りを通る地元の方たちもはじめは「何が始まるんだろう！」と興味深く様子をのぞきながら行く人もあったようですが、今では「どうなってる？」と訪れる方や、夏の鈴虫用にひごで作った手作りの虫かごを持ち込んできてくれる方がいたり、玄関前の通り沿いにはプランターに植えられた花や懐かしい火鉢を利用した植木が整然と並んでいました。きっと、待ち望んでいる方々の思いが形になって後押ししているのだと思います。



海水の調達ができるようになり、福良で獲れた魚を知り合いの漁師さんから譲っていただき、カワハギ・イシダイ・フグ・サクラマス・アナゴ・ナマコ・・・地元の魚がたくさん泳ぐようになりました。自然の中で泳いでいた魚の飼育は難しく、「餌をなかなか食べてくれない。」「今日は悲しい日。魚が死んだ。」「これは弱っていたけど、元気になった。」と一喜一憂しながらも、専門家の協力もあり町の水族館は徐々に進展しています。古希を超えたお二人には失礼かと思いますが、表情は活気に満ちていて、まるで少年のようでした。福良を訪れることがあれば、ぜひ、立ち寄ってみてください。

近くの慈眼寺さんの協力や他の空き家も利用して町中にミニ水族館を増やして行きたいと、お二人の構想は大きく膨らんでいます。町中ミニ水族館の名前は「ギョギョタウン」。玄関先にははじめの入居者の金魚が、鉢の中でお二人を見守っていました。



ボランティアを募集しています！



詳しくは表面をご覧ください。



「らんらんバス」

トクトク情報♪



運転免許証を自主返納された方(65歳以上)に、

「1年フリーパス券」

をプレゼント！

市役所のバス停降車時に市役所利用の旨を伝えて券を発行してもらおうと、

帰りのバス運賃が半額

になります。

(伝え忘れた時は市民協働課でも受付けてくれます。)

シーパでお買い物(3,000円以上)すると、

帰りのバス券(当日)

がもらえます。

(シーパ総合サービス案内所)